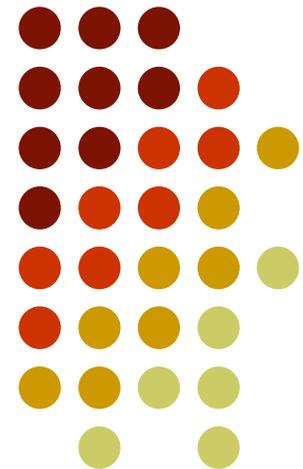


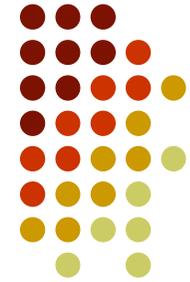
行田市都市計画マスタープラン策定

第2回市民まちづくり会議

平成23年12月18日(日)
9:00～12:00



市民まちづくり会議における検討フロー



第1回
11/27(日)

まちづくりの現状と
課題を整理しよう

- ・グループ分け
- ・市の現状についての報告
- ・まちづくりの現状と課題について意見交換

第2回
12/18(日)

まちづくりの方向性
を考えよう

- ・まちづくりの課題の確認
- ・課題解決に向けたまちづくりの方向性の検討

第3回
1/29(日)

まちづくり方策を
考えよう

- ・まちづくり方針の確認
- ・まちづくりを進めるための方策の検討

第4回
2/26(日)

テーマ別まちづくりの
市民案をまとめよう

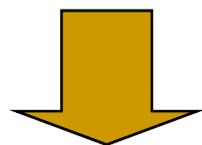
- ・これまでの検討成果の振り返り
- ・市民ができる取組や重点的な取組の検討

テーマ別まちづくりの市民案として提出

第1回市民まちづくり会議の 振り返り

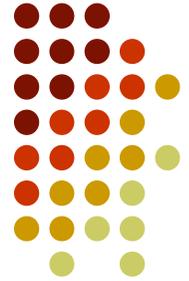


第1回では、4つのテーマグループに分かれて、
「良いところ、残したいもの」=宝モノ
「悪いところ、改善したいもの」=問題モノ
について、意見を出し合いました。



皆さんから出された意見をもとに、
各分野の現状と課題を整理しました。

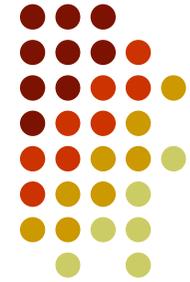
グループ分けについて



グループ	分野
住まいと暮らし	住環境、防災・防犯、コミュニティ
暮らしを支える	道路、公共交通、下水道、情報インフラ
魅力を高める	自然環境(水と緑)、景観、歴史・文化、レクリエーション
賑わいをつくる	中心市街地と駅周辺のまちづくり、産業振興(農・工・商)、観光

第1回グループワーク結果

住まいと暮らし



分野	現状	課題
防災	<ul style="list-style-type: none">河川や用水が多く、水害のリスクがある。	<p>水害や地震に対して、より強いまちづくりが必要。</p>
防犯	<ul style="list-style-type: none">市民による防犯パトロールが実施されている。	<p>より犯罪が起こりにくいまちづくりが必要。</p>
美化	<ul style="list-style-type: none">空地や緑道等の維持管理が十分になされていない。	<p>美化活動や維持管理の取り組み、体制整備が必要。</p>



分野

現状

課題

生活環境

- 地域によっては買い物や交通の利便性が低い。
- 通過交通などによる騒音がある。

利便性と生活環境の改善とのバランスのとれたまちづくりが必要。

公園

- 地域の公園はあまり使われていない。
- 管理上の問題がある。

地域の公園のあり方や維持管理について、見直しが必要。

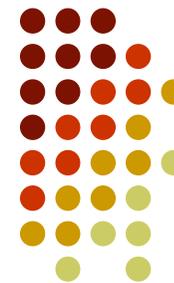
コミュニティ

- 過疎化が進んでいる地区がある。

地域で支え合うコミュニティの維持に向けた取り組みが必要。

第1回グループワーク結果

暮らしを支える



分野

現状

課題

道路

- 歩道が整備されていない。
- 歩道に段差がある。
- 歩行者が安心して歩けない。
- 道路や街路樹の維持管理が十分でない。
- 高速道路へのアクセスが便利でない。

歩行者や自転車が、安心して利用できる道づくりが必要。

道路や街路樹の適切な維持管理が必要。

広域的な交通利便性を向上させるための道路計画が必要。



分野

現状

課題

公共交通

- 市内循環バスは観光面で利用しやすい。
- 市内循環バスの利用度が低い。
- JR行田駅よりも吹上駅の方が利用されている。
- 秩父鉄道の本数が少ない。

多くの人に利用されるバス運行のあり方の検討が必要。

交流人口の増加に向けた鉄道利便性の向上が必要。

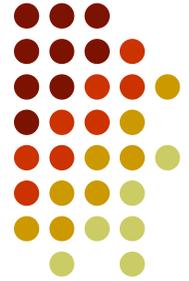
インフラ

- 生活排水の流入により、河川や導水路が臭う。
- 都市ガスが利用できない。

快適に暮らせるための下水道や都市ガスの整備・充実が必要。

第1回グループワーク結果

魅力を高める



分野

現状

課題

地域資源

- 多様な地域資源が点在している。
- 維持管理や整備が必要な地域資源がある。

多様な地域資源を適切に維持管理しながら活用することが必要。

道路

- 地域資源を歩いて楽しめる散策道がない。
- レンタサイクルがあるが、活用されていない。
- サイクリングロードの整備が進んでいる。

地域資源をつなぐネットワークの整備が必要。

自転車で回れるまちづくりの推進が必要。



分野

現状

課題

公共交通

- 地域資源を利用するための公共交通が整備されていない。

地域資源を気軽に回れるような公共交通の充実が必要。

レクリエーション

- 人が集まり、楽しめる魅力的な公園・広場等が少ない。

市民が楽しめる公園や緑道等の整備が必要。

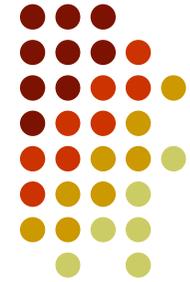
情報発信

- 地域資源に関する情報を伝える手段が充実していない。

情報を的確に伝えられるような情報発信の工夫が必要。

第1回グループワーク結果

賑わいをつくる



分野

現状

課題

中心部

- シャッター通りになっている。
- 商店街の衰退が、雇用の減少や経済不振につながっている。

中心部の位置づけやあり方についての検討が必要。

商店街の活気や賑わいを取り戻すための取組みが必要。

JR 行田駅

- 駅周辺の開発が進んでいない。
- 駅へのアクセスが不便。

アクセスの改善と、JR行田駅の拠点整備が必要。



分野

現状

課題

観光

- たくさんの観光資源があるが、活用されていない。
- 行田ブランドがない。

観光資源の活用や行田ブランドの創出による、多くの人を訪れるまちづくりが必要。

- 観光客が利用できる飲食店や宿泊施設が少ない。
- 観光に関する情報が伝わっていない。

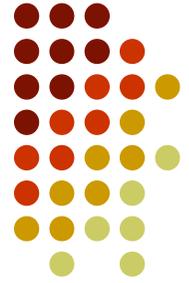
観光客が行田市をゆっくり楽しめるような環境整備が必要。

推進体制

- 行政や関係組織が情報を共有していない。
- 厳しい財政状況が続く見込み。

行政や関係機関が連携して、活気あるまちづくりに取り組むことが必要。

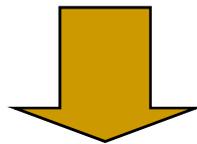
本日（第2回市民まちづくり会議）の 内容について



■グループワーク①

「まちづくりの課題を確認しよう」

- 各分野の現状と課題について、追加すべき点がないか確認しましょう。
- 「地域別懇談会のまとめ」も参考資料として活用してください。





■グループワーク②

「課題解決に向けた

まちづくりの方向性を考えよう」

- グループワーク①で確認した「課題」に対して、課題解決に向けたアイデア出しをしましょう。
- 全ての課題についてアイデア出しができるよう、進行にご協力ください。

最後に、グループワークの内容を共有するために
成果発表を行います。